

施設紹介：光葉博物館

## キャンパスで本物の芸術と 出会える光葉博物館



光葉博物館はキャンパスの「昭和の泉」のほとりにあります。学生が日常的に文化財に触れることができる空間となっています。

「光葉」という名前は、本学同窓会の名称に由来します。1994年4月に開館、同年9月に歴史博物館として博物館相当施設に指定されました。

主な収蔵資料として、故・人見楠郎第2代理事長が集めた1800余点もの「ベル」をはじめ、世界の仮面、民族資料、郷土玩具、服飾資料などがあります。

毎年春秋に、さまざまなテーマの特別展を行っています。このほか、卒業制作、附属校の作品展など、学内各分野の教育研究の発表の場としても活用されています。一般の方も入館でき、地域の生涯教育の一翼を担っています。

また学芸員資格取得を目指す学生にとっては貴重な実習の場です。展示などの博物館の仕事の実習、ワークショップなどを行っています。

2020年4月から、「いこいMuseum」として、展示室が憩いの空間になります。展示を楽しみながら、読書、休息、交流の場としておもしろい時間を過ごしていただくための試みです。ガラス越しの庭の緑も魅力です。空き時間の過ごし方の一つとして博物館を利用してください。

通常の開館時間は9時から17時、休館日は日曜日・祝祭日・年末年始および大学の定める休日ですが、展覧会によって変更があります。



施設紹介：大学図書館

## 豊富な蔵書を誇る図書館 女性文庫や資料展示も

昭和女子大学の図書館は、小説、専門書をはじめ様々なジャンルの本が55万6000冊以上あります。(2019年3月時点)うち電子書籍は5000冊ほど、雑誌は1万7000タイトル以上あります。デジタルアーカイブによる博物資料も活用できます。

カウンターで学生証を提示して、地下書庫に行けます。地下は雑誌のバックナンバーや洋書、和書、明治初期以降の近代詩や文学などの近代文庫や国内外の女性文化に関する文献を収集した女性文庫があります。

開架室に貼られた色とりどりのポップは誰でも書くことができ、お勧めしたいポイントや読んで欲しいという気持ちを伝えられます。ノートパソコン、iPad、電子辞書の貸し



出しも行っています。3階は「動のスペース」で、友人と話し合える円卓があります。4階は「静のスペース」。カウンター型の机で一人で落ち着いて過ごせます。

この他、貴重な収蔵品の展示もあります。(管理栄養学科3年・本間 日和)



学報に掲載されている記事はWEBでも配信中学生記者たちが中心となって大学の魅力を他にもたくさん発信しています。



## 2020年度 文化講座一覧

昭和女子大学では、様々な分野で活躍する方たちの講演「女性教養講座(女教)」とコンサートや古典芸能などの公演を知る「文化研究講座(文研)」を開講しています。文化講座は、ご家族の方も座席に余裕がある場合はお申し込みいただけます。詳しくは創立者記念講堂事務室までお問合せください。  
【創立者記念講堂事務室:03-3411-5120 (月~金 9:00~17:00)】

### ■女性教養講座

講座番号	講演日・開始時間	講 題	講 師 (敬称略)
A	5月20日(水) 15:30	<1年生必修> 自己尊重の自己表現アサーション ～健やかな心とさわやかな人間関係のために～	平木 典子 統合的心理療法師研究所(IPI)顧問
B	5月27日(水) 15:30	Society5.0に向けた日本の政策	林 芳正 衆議院議員 元文部科学大臣
C	5月30日(水) 15:30	富士山噴火と首都直下地震に備える ～「大震災の時代」を賢く生き抜く知恵～	鎌田 浩毅 京都大学教授、 地球科学者「科学の伝道師」
D	6月10日(水) 15:30	“外国人”との共生を考える ～在日ブラジル人二世からのラポール	アズジェロ・イン 武蔵大学社会学部教授
E	6月24日(水) 15:30	今の食事の選択があなたの未来と社会の食料供給を決める ～なぜフランス文学から栄養学の実践へ?～	武見 ゆかり 女子栄養大学教授、 農林水産省食育推進会議委員
F	7月1日(水) 15:30	経済の構造変化と求められる女性の能力発揮	清家 篤 日本私立学校振興・ 共済事業団理事長
G	7月8日(水) 15:30	未来を持続可能にするために	岡谷 裕子 (公財)自然エネルギー財団理事
H	10月14日(水) 15:30	文明の作法 ～世界の分岐をどう食い止めるか～	藤原 帰一 国際政治学者・東京大学未来ビジョン研究センター長
I	10月24日(土) 13:10	スポーツにおける 女性の活躍の歴史と今後の課題	小笠原 悦子 順天堂大学教授 スポーツ科学部部長
J	10月28日(水) 15:30	これからの時代に求められる人材像 「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」 を踏まえて	北山 根介 株式会社三井住友銀行名誉顧問
K	11月7日(土) ①10:30②13:00	【100周年記念特別講座】 未来とビジョンを語る大会議	坂東 真理子他 昭和女子大学理事長・総長他
L	11月11日(水) 15:30	地方創生と「創造と伝統のまち鶴岡」 ～毎日、おいしい。ここで、暮らしたい。～	皆川 治 山形県鶴岡市長
M	11月18日(水) 15:30	ハリウッドと言葉の魔法	松岡ハリス 佑子 翻訳家・エッセイスト 静山社ホールディングス社長

\*開場時刻は、15:00です。(10月24日は12:40、11月7日は10:00と12:30)

### ■文化研究講座

講座番号	公演日・開演時間	公演名	出演者・種目 (敬称略)
1	4月21日(火) 18:15	<1年生限定> 東京シティフィルハーモニック管弦楽団	松本俊明 オーケストラ
2	5月25日(月) 18:15	俳優座演劇「展」	演劇
3	5月29日(金) 18:15	ヘンデルオラトリオ 《メサイア》抜粋公演(字幕付き)	オーケストラ&合唱
4	6月23日(火) 18:15	劇団四季ミュージカル「コーラスライン」	ミュージカル
5	6月25日(木) 18:15	スライド・モンスターズ	トロンボーン・ユニット
6	6月30日(火) 18:15	音楽座ミュージカル「SUNDAY」	ミュージカル
7	7月6日(月) 18:15	堀米ゆず子(ヴァイオリン)&児玉桃(ピアノ)	堀米ゆず子、児玉桃 ヴァイオリン&ピアノ
8	10月8日(木) 18:15	バンドネオン・クラシックN響メンバー&三浦一馬	三浦一馬 室内楽&バンドネオ
9	10月15日(木) 18:15	ディズニー・オン・クラシック	オーケストラ& ヴォーカル
10	10月19日(月) 18:15	金子三勇士ピアノコンサート ナビゲーター・浦久俊彦	金子三勇士、浦久俊彦 ピアノ
11	11月19日(木) 18:15	ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団 創立100周年記念演奏会	小林研一郎、千住真理子 オーケストラ
12	11月26日(木) 18:15	落語鑑賞会	三遊亭小遊三、三遊亭兼好、 笑福亭鶴光、立花家橋之助 落語
13	12月15日(月) 18:15	フィルハーモニス ウィーン=ベルリン	室内楽
14	12月16日(水) 18:15	バレエ「白鳥の湖」全幕 ロシア国立サンクトペテルブルグ アカデミーバレエ	バレエ

\*開場時刻は、17:45です。  
\*講座のスケジュール等は変更になる可能性があります。

第630号 2020年4月1日

昭和女子大学

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57  
編集発行人 学校法人 昭和女子大学広報部

# 昭和学報

SHOWA GAKUHO

INDEX

- スーパースターグローバルキャンパス 2
- 夢を実現する力 4
- キャリア支援 6
- 卒業生訪問 7
- 文化・教養 8

## 伝統×革新 グローバル・キャリア教育の先へ

昭和女子大学は2020年創立100周年を迎えます。創立者が「思慮ある力強い婦人」を育てようとして昭和女子大学の前身である日本女子高等学院を創設したのが1920年です。それ以降、関東大震災、第2次世界大戦など様々な困難を乗り越えて昭和女子大学は常に時代の要請にこたえ、先進的な改革を重ねてきました。

これからの昭和女子大学はグローバル教育をさらにパワーアップしていきます。昨年9月ペンシルベニア州立テンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)が昭和女子大学に移転してきました。昭和女子大学で3年間、TUJで2年間学び日米両国の大学卒業資格が取れるダブルディグリー・プログラム、TUJの学生とともに同じ教室で学ぶ科目履修のような正規の単位を得るプログラムだけでなく、双方の学生が共に美術館を訪問したり、浮世絵や狂言のワークショップを行ったり、学生同士のクラブ活動など様々なレベルの活動が始まっています。

### 理事長 坂東 真理子

TUJだけでなく中国の上海交通大学、韓国のソウル女子大、淑明女子大などとの協定校との認定留学などにも多数の学生が参加しています。1988年にポストキャンパスを開設し、上海交通大学との協定を結び、アジア地域からの女性リーダーの招聘などが行われています。1988年にポストキャンパスを開設し、上海交通大学との協定を結び、アジア地域からの女性リーダーの招聘などが行われています。

新しいチャレンジとしては100周年を記念してデジタル・デザイン・ラボ(仮称)の開設を予定し、すべての学生がAI(人工知能)、データサイエンスに関する教養を身に付けるべく準備を進めています。資格を取るだけでなく、資格を活かす基礎力を養うのが昭和女子大学の長です。

昭和女子大学のもう一つの柱はキャリア教育です。社会における女性の役割が大きく変わる中で昭和女子大学では1年次からキャ

リアについて学び、社会人メンター、プロジェクト活動など学外の方たちと協力して女性の人生にキャリアを位置づけます。そうした基礎の上に丁寧な就職支援を行った結果、9年連続で就職率は全国の女子大学ナンバーワンを続けています。

大学時代は高校までと違って、正解がないかもしれない現実立ち向かう力を身に付ける貴重な期間です。変化が大きく、先行き不透明、課題が複雑化しているVUCA(Volatility=変動、Uncertainty=不確実、Complexity=複雑、Ambiguity=曖昧)とい

われるような時代を生き抜くには、自分で課題を発見し、リスクを取ってそれに取り組む、失敗してもめげずに最後までやり抜く、とい



う姿勢が必要です。知識をどう生かすか、自分で考え行動することができる、他者と共感し、支え合える力を昭和女子大学で身に付けてほしいと願っています。

### 新入生のみみなさんへ

## 昭和女子大学で何を学びますか?

### 学長 小原 奈津子

昭和女子大学は今年で創立100周年を迎えます。第1次世界大戦後の日本の荒廃した状況下で創立者の人見圓吉は、平和で希望に満ちた世界をつくるためには、正しく、思慮深く、力強い女性の育成が必要であると考え、「世の光となろう」という教育目標のもとに学園を設立しました。それから100年後、現代社会は

IT化、情報化、グローバル化が進み、さらには日本では少子高齢社会に突入しています。そのような中、新入生の皆さんは色々な夢を持って入学されたことと思います。

まず、将来の自分のビジョン(例えば20年後何の仕事をし、どのような人でありたいか)を描いてみてください。その基礎をつくるのが大学での4年間の学びです。本学のすべての教育プログラムはみなさんの能力を引き出し、伸ばすためにつくられています。

①専門分野の知識、技術の修得：自分が選んだ専門領域をしっかり深く学ぶ。授業以外に、教室で学んだ知識の実践の場としてプロジェクト学習も実施されています。

②コンピテンシーや社会力を身に付ける：社会で活躍するためには、知識や技術だけでなく、課題解決力、コミュニケーション力、必要な時に必要なことを学習する力、協調性やリーダーシップを身につけるなど様々な力や行動特性が求められます。カリキュラムには、全



とが必要。このために、ペンシルベニア州立テンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)、中国、韓国の大学とのダブルディグリー・プログラム、本学ポストン校や海外の協定大学への留学、TUJでの科目等履修、さらに各学科で開設されている海外研修プログラムなどを積極的に活用してほしいと思います。また、キャンパス内でのTUJ学生との交流のなかでも日常的に異文化体験し、国際感覚を磨くこともできるでしょう。

これらのプログラムの活用の仕方はあなた次第です。色々なことにチャレンジして、知的にも精神的にも大きく成長することを期待しています。

### 昭和女子大学は 2020年に創立 100周年を迎えます

詩人・人見東明(圓吉)は、文豪トルストイが目指した愛と理解と調和の教育に理想を見出し、1920(大正9)年9月に「日本女子高等学院」を設立。新しい日本文化の創造と人類福祉の増進に自ら進んで貢献する女性の育成を目指しました。第2次世界大戦後、1946年に「日本女子専門学校」となり、1949年に新学制による「昭和女子大学」に移行しました。現在は大学院と学部合わせて11専攻6学部14学科となりました。本年の100周年に合わせて、昭和女子大学に関わる全ての人が未来に向けて確かな「決意」を固めるため、さまざまなプロジェクトを実施しています。詳しくは100周年記念サイトでご覧ください。



詳しくはこちら





ようこそスーパーグローバルキャンパスへ

# SUPER GLOBAL CAMPUS

昭和女子大学で学ぶ皆さんに、将来世界で活躍してほしい。そのための環境が、「スーパーグローバルキャンパス」です。世田谷キャンパスには昨年、テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)が移転してきました。本学独自の海外サテライトキャンパス、昭和ポストンは30余年の歴史があり、幅広い学部、学年で活用しています。また、小学生から高校生が通うプリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和、未就学児対象の駒沢パークインターナショナルスクールも本学の仲間です。学生生活に、TUJ、昭和ポストンといった、グローバルな学びの環境を生かしていきましょう。

## 日米の大学が“同居” テンプル大学 ジャパンキャンパス (TUJ)



学科を問わず、イベントやプロジェクトなどでTUJの学生と交流する機会があります。例えば、日本の文化と一緒に学んだり、「世界食堂」で世界のレシピを提案したり、気軽に相互の言葉でコミュニケーションを図る「日本語サロン」「英語サロン」を開催しています。

### TUJの講義を受けるには

TUJの講義を受けて、単位が認定される複数の制度があります。(語学基準あり)

- ◆単位互換制度：昭和女子大学の講義と並行して、TUJの学部の講義の一部を選択・履修できます。
- ◆認定留学：昭和女子大学に在籍しながらTUJに留学し、学部の講義やアカデミック・スキルを養うコースを履修できます。

2019年9月、昭和女子大学の敷地に米ベンシルベニア州立テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)が移転してきました。日本とアメリカの大学が同じ敷地内に共存するのは初めてです。世田谷キャンパスに通いながら、留学せずに日常的にグローバルな交流が可能になりました。

TUJは、1982年に日本で開校しました。日本初の海外大学の分校で、日本にいながアメリカの大学の準学士号、学士号、修士号、博士号が取得できる唯一の大学です。テンプル大学本校は、世界の大学ランキングでトップ400に選ばれています。

TUJではアメリカだけでなく世界約60の国や地域の学生たちが学んでいます。

\*Times Higher Education World University Rankings 2019より



テンプル大学  
ジャパンキャンパス (TUJ)  
プリティッシュ・スクール・イン・  
トウキョウ昭和 (BST)

◆2大学の学位を取得(国際学部対象)  
国際学部の学生を対象に、ダブルディグリー・プログラムが始まりました。本学とTUJの両方で学び、2つの学位(卒業証書)を取得するプログラムです。2つの学位を5年間(本学3年間・協定校2年間)で取得できるのが大きな魅力です。海外渡航費などから、TUJから奨学金が授与され、基本的に本学5年分の授業料負担で参加できます。



### スーパーグローバルキャンパスを生かした取り組み①

#### 狂言ワークショップで TUJ 学生と文化交流



日本語日本文学科(日文)では、日本文化を外国人にわかりやすく紹介する取り組み「日本文化発信プロジェクト」の一環として、「頭と体を使って楽しむ狂言講座」を開催しました。和泉流狂言師の野口隆行さんを講師に招き、日文・歴史文化学科と日本語を学ぶTUJの学生が伝統芸能である狂言を体験しました。講座はすべて日本語で行われ、最初に、本学の学生がクイズ形式で狂言の特徴を紹介しました。続いて、狂言のしぐさやせりふ、そして狂言装束を身に付ける体験をしました。最後に野口さんによる狂言小舞が披露されました。参加したプロジェクトの学生は「狂言に興味を持ってもらえてとても嬉しい。私自身も新しい知識を身につけることができ、有意義な時間でした」と話しています。

### 「TUJ」プログラム参加者の声

「英語を母国語とする、ネイティブレベルを対象とした講義を履修しました。図書館で熱心に学ぶ他の履修者に刺激をもらい、予習復習に時間をかける大切さを痛感し、主体的に学ぶ姿勢を身に付けました。講義では、出身によって考え方や価値観、発言態度が違うのがとても興味深かったです」

TUJ認定留学参加  
小口奈々恵さん  
(英語コミュニケーション学科)



### 「海外キャンパス」



## 30年超の海外拠点 昭和ポストン

アメリカ東海岸の学園都市ボストンに、昭和女子大学の海外キャンパスShowa Boston Institute for Language and Culture「昭和ポストン」があります。米国で正式に認可を受け、1988年の開校から約13,000人の学生が学びました(2020年4月現在)。期間や専門分野に応じて多彩な留学プログラムがあります。

### 全ての学生に 留学のチャンス

どの留学プログラムに参加しても、少人数・レベル別クラス編成で英語を集中学習できます。昭和ポストンの教員は積極的な授業参加を求めているので、自信をもって英語で発言できるようになっていきます。

課外活動やコミュニティサービス、フィールドワークなど現地の方と交流する場もそろう



ています。例えば、Showa Friendship Circle (SFC)では、地域の家族と一緒に買い物をしたりくつろいだりと、週末を利用してボストンの日常生活を体験できます。友人と一緒に参加できます。

現地採用の教員やスタッフがきめ細やかに指導にあたります。ハーバード大学などから非常勤講師も招聘しています。万全なセキュリティ・日本語が話せる看護師やカウンセラーもそろい、海外での快適な環境をサポートしています。安全・安心な環境で、友人と切磋琢磨しながら学びを深めていきます。

### 「昭和ポストン」プログラム参加者の声

「学期中は実習が多いため、夏休みや冬休みの短期プログラムを活用しています。夏休みに短期プログラム「ボストンサマーセッション」に参加しました。食品業界の企業訪問などのフィールドワークや、アメリカの食の安全についての講義を体験し、アメリカの食を取り巻く現状を学びました」

短期海外研修参加  
下村弥久さん  
(食安全マネジメント学科)



### 期間や専門に応じた多彩な留学プログラム



#### 短期海外研修

夏季休暇、春季休暇を利用したプログラム。日本で授業のない期間に英語や専門分野を学べる多彩なプログラムを用意しています。(全学科対象)



#### カリキュラム認定留学

1 semester以上を昭和ポストンで過ごし、英語力向上と専攻分野の学びを深めます。語学基準を満たせば現地大学での科目履修や認定留学のチャンスも広がります。

※昭和ポストン留学がカリキュラムに含まれているのは、次の学科です。  
国際学部英語コミュニケーション学科・グローバルビジネス学部ビジネスデザイン学科・国際学部国際学科の一部学生



#### 15週間プログラム

時間をかけて語学力を高めたい、英語を使ってアメリカの歴史や文化を学んでみたいというニーズに応えます。カリキュラムに留学が含まれない学科向けです。

### スーパーグローバルキャンパスを生かした取り組み②

#### 年代を超えて広がる国際交流



プリティッシュ・スクール・イン・トウキョウ昭和(BST)は、世田谷キャンパスにあるインターナショナルスクールです。日本文化と英国義務教育課程を包括したカリキュラムを提供しています。図書館でのインターンシップを実施するなどの交流があります。学校法人昭和女子大学グループの駒沢パークインターナショナルスクール(KPIS)は、様々な国籍の1歳半から5歳までの子どもたちが対象です。校長が初等教育学科の客員教授で、学生がKPISのワークショップに参加しています。

# 夢を実現する力

## 新しい「伝統」目指して—学園イメージソング

昭和女子大学創立100周年をきっかけに学園を1つにまとめようと、「学園イメージソングプロジェクト」が進んでいます。2019年秋に公募したフレーズをまとめたオリジナル曲「For Our Dreams」が完成。プロジェクトメンバーの学生10人を中心に、新しい伝統にしようと取り組んでいます。

### 100件以上の応募から 練り上げた歌詞

イメージソングは、在学生、卒業生、教職員たち学園に集う一人一人の思いを一つにまとめたいと、昨年6月、歌詞の募集を呼びかけました。

これに先がけて、数々のヒット曲を手掛けている作曲家・ピアニスト松本俊明氏に作曲を依頼しました。松本氏を招いて作曲について学ぶワークショップを開催し、曲を披露しつつ、曲への理解を深めました。また、詩の質を高めようと、総合教育センター青木幸子准教授の「創作」の授業で課題に取り上げてもらいました。

その結果、歌詞には詩やフレーズ、言葉など思い思いの形で、100件以上の応募が寄せられました。「桜」「鐘の音」、豊かな自然—



—その一つ一つに昭和女子大学のイメージや思い出が詰まっていました。

ところが、このあふれる想いを前に、メンバーはどう一つにまとめればいいのか、手探りの試行錯誤の繰り返しでした。3か月余りかけてようやく歌詞が完成しました。「世の光となろう」という学園目標のもと、「未来へ向かって、自分を肯定しながら、仲間と協力して前へ進もう」という思いを込めました。最後にメンバーの思いを紡いだタイトルが、「For Our Dreams」です。

完成した曲は昨年11月、秋祭祭のステージで、アカペラサークルSing Song Societyが初披露しました。

### 全員がリーダーを務める

当初は音楽に興味がある、など軽い気持ちで参加した学生たちでしたが、伝統に値するものを生み出そうとするうちに責任感



学びの場は、教室ではありません。問題を発見して、目標を設定する思考力や行動力を養い、自分の強みを伸ばす場が、数多くあります。学生が企画したり、企業や自治体と連携したり。ドアをたたいてみませんか。きっと新しい自分との出会いが待っています。

## For Our Dreams

昭和学園一同 作詞  
松本 俊明 作曲

1) 青い空見上げて 鐘の音がきこえる 風がそよ肩に 光る木の葉が踊るよ たくさんのお会いと 想いを抱いて 夢見るあの場所へ そうさここから羽ばたく 時に悩む 時に迷い くじけそうになるけど 信じてみよう 自分の力を さあ

For my dream ※あふれだした夢と 七色の輝きで 行き先の地図を描き出そう そして 私らしく笑顔で 未来へ進もう Be a light to the world 扉ひらいて

2) 桜舞い散る春 青葉か揺れる夏 秋桜揺る秋 泉に雪つもる冬 かけがえない仲間たちが いつもそばにいるから 信じてみよう みんなの力を さあ

For your dream 雨上がりの空に 七色の橋架けて 世界へと 強く踏み出そう そして 私らしく笑顔で 未来へ進もう Be a light to the world 扉ひらいて

For our dreams ※あふれだした夢と 七色の輝きで 行き先の地図を描き出そう そして 私らしく笑顔で 未来へ進もう Be a light to the world 次の舞台へ 夜明けの空に 光射す さあ世界は 君を待ってる

## 科学の面白さを 子どもたちに伝授

「やまがた[科学の花咲く]プロジェクト」(山形大学主催・東北大学理学部・大学院理学研究科共催・石巻市教育委員会等後援)が昨年11月に宮城県石巻市で工作教室「科学で東北を盛り上げ隊!@石巻」を開催。ここに初等教育学科の学生6人が参加し、子どもたちに科学の魅力を伝えました。

学生たちは「水時計」作りを通じて子どもたちに科学を楽しんでもらう工作を考案しました。ただ作って楽しんで終わりではなく、水時計をひっくり返すと水がどこから落ちて空気(泡)がどこから上がっているのか、その原理を子どもたちに考えてもらうことがポイントです。

子どもたちに変化する過程を注意深く観察させるため、工作が完成したあとに水時計の様子や空気の動きを絵に描いてもらうよう工夫しました。

当日はのべ2600人という想定以上の来



小期からの意識改革を目指しました。パッケージ化した教材としての活用を広めていくそうです。

「雨水ラボ」は、地域の雨水利用の実態に迫る研究報告「雨とともに生きる～雨水利用の最新線～」をまとめました。雨水を緊急時に活用するだけでなく、雨に親しむための様々な取り組みを推進する東京都墨田区の事例を分析しながら、昭和女子大学での雨水の活用方法を提案しました。

「ファッションラボ」は、「Who made your clothes? How were your clothes made?」と問い、ファッション業界における水環境問題や労働問題を取り上げました。有識者へのインタビュー調査を進めるうちに、

場者でにぎわいました。順番待ちの子どもたちに、科学の絵本を読み聞かせたり、防水加工を施したフェルト布の上で水玉を転がして遊ぶ簡単な実験をみせたり、学生たちは子どもたちを飽きさせないように柔軟に対応しました。

担当した初等教育学科の白敷哲久准教授は「学生たちに「まかせろ」ことが大事」と語り、学生たちの主体的な行動を高く評価していました。すべてゼロから学生主体で行うことにより、将来、教員として現場に出たときに求められる力を磨くこともできたといいます。子どもに対する発問の仕方を研究、今回の教室で描いた絵をデータとして用いて卒業論文の執筆につなげた学生もいました。専門分野を地域・社会に還元し、さらにその経験を通じて自分たちの学びを深めました。

## 農福学連携で目指す 地方創生&障がい者雇用

障がい者雇用促進、地方活性化、学生の実践的なビジネス習得という「一挙三得」を目指す「農福学連携キッチンカープロジェクト」が実を結んでいます。

このプロジェクトは2018年、ボランティアや社会貢献を行う団体「ハズオン東京」より障がい者雇用を促進するビジネスモデルの考案を依頼されたことを機に始まりました。グローバルビジネス学部高木研究室に所属する学生を中心に、管理栄養学科、心理学科など本学の学生6人、明治大学経営学部の学生2人で推進しています。高木研究室では多彩なプロジェクト活動を実施し、幅広い社会問題と向き合ってきた実績があります。

障がい者の雇用促進を目指し、学生たちはまず障がい者雇用の現状を知るため、福祉関係者へのインタビューをはじめとする調査を行いました。その結果、障がい者は健康者とあまり変わらず仕事できるにもかかわらず雇用の場が不足し、低賃金などさまざまな障壁があることを学びました。

「社会、世界への視座の広がり」

坂東理事長・総長は各ラボについて良かった点、改善点をアドバイスしつつ、「視点が社会全体、世界へと広がっています」と学生たちの成長を評価しました。最も優秀な発表を顕彰する理事長賞は、ファッションラボに贈呈されました。

「耕作放棄地に注目」

障がい者雇用促進に繋がる方法を考える中で、プロジェクトメンバーは「耕作放棄地」に注目しました。耕作放棄地とは、農家の手が回らなくなり、放置されてしまった農地のことです。稼働しておらず、比較的安価で借りられます。メンバーの学生が他のプロジェクトで関わっていた千葉県香取市に耕作放棄地が多く、これを活用することを思いつきました。

耕作放棄地の土地借用費、人件費はクラウドファンディングで集めようとしたのですが、初めて接する人々には興味を持っても寄付には至らず苦戦しました。母校の恩師やプロジェクト活動で関わった人々に協力を仰ぎ、最終的に目標金額集めに成功しました。参加したビジネスデザイン学科佐々木里奈さんは「これほどまでに人の繋がりに感謝したこと、また人の温かさに触れたことはない。一方で寄付を頂いたことで責任が重くなった。寄せていただいた思いの重みもしっかりと受け止めようと思った」と語っています。

2018年に六本木・東京ミッドタウンでキッチンカーの発表兼初回販売を行いました。2019年4月からは昭和女子大学のキャンパス内で定期販売を開始、たくさんの学生でにぎわっています。



さらに、「原材料を栽培して商品を作る」までの一連の流れを障がい者の方とともにいうアイデアも出てきました。

これによって障がい者雇用を生み出すだけでなく、商品に一貫性のあるストーリーが生まれ、新たな付加価値も見込めます。障がいを持つスタッフに調理販売を担当してもらい、ゼロから利益を出す一連のプロセスに障がい者の方々に参加することで自信をつけ、社会で活躍する体験につなげることを目指しました。

耕作放棄地を開墾して新たに作物を育てることで、その地域の経済活性化にもつながり、別のプロジェクトでお世話になっている農家の方々への恩返しにもなります。こうして、地域振興と障がい者雇用促進、学生の学びを同時に叶えるキッチンカーのビジネスモデルが完成しました。

耕作放棄地の土地借用費、人件費はクラウドファンディングで集めようとしたのですが、初めて接する人々には興味を持っても寄付には至らず苦戦しました。母校の恩師やプロジェクト活動で関わった人々に協力を仰ぎ、最終的に目標金額集めに成功しました。参加したビジネスデザイン学科佐々木里奈さんは「これほどまでに人の繋がりに感謝したこと、また人の温かさに触れたことはない。一方で寄付を頂いたことで責任が重くなった。寄せていただいた思いの重みもしっかりと受け止めようと思った」と語っています。

2018年に六本木・東京ミッドタウンでキッチンカーの発表兼初回販売を行いました。2019年4月からは昭和女子大学のキャンパス内で定期販売を開始、たくさんの学生でにぎわっています。

2018年に六本木・東京ミッドタウンでキッチンカーの発表兼初回販売を行いました。2019年4月からは昭和女子大学のキャンパス内で定期販売を開始、たくさんの学生でにぎわっています。

## 垣根を超えた国際交流

昭和女子大学では、世界の協定校などから約100人の外国人留学生が学んでいます。4年間かけて学位をとる正規の留学生と、半年から1年など短期間の交換留学生を含む科目等履修生がほぼ半数ずつです。

日本人学生と留学生が親睦を図る国際交流グループ「CHAWA(茶輪)」は、国や学部、学年を越えて参加者全員が楽しめる文化交流イベントを企画・運営しています。

昨年12月の「Cooking Party」では、韓国、ベトナム、中国、カンボジアからの留学生8人と日本人学生12人が、本学で学ぶ留学生たちの母国料理を作って交流を深めました。互いに郷土料理を教

え合い、「同じ釜のご飯を味わって互いの距離が一気に近づきました。

このほか、学内で気軽に留学生と日本人学生がおしゃべりする「CHAWA Afternoon Tea Time」も好評です。



## 「水」の課題解決に挑戦 リーダーズアカデミー

「社会に触れ、社会に迫り、社会を変えよう」—2月7日、オーロラホールでリーダーズアカデミー2019成果発表会が開かれました。

リーダーズアカデミーは、グローバル社会を生きる女性に必要な見識・リーダーシップの育成を目的に、坂東真理子理事長・総長の呼びかけで生まれた学科横断型のオナーズクラスです。2019年度は「水と生きる～今私たちができること～」をテーマに、4つの「ラボ」(チーム)が水をめぐる課題解決に約1年間かけて取り組みました。

### ユニークで多角的な提案の競演

「アークアコンシャスラボ」は、「水と防災～生き残るために必要なこと～」をテーマに、非常時の飲料水の確保、簡易トイレについ

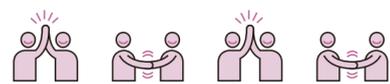


て探究した成果を小冊子にまとめました。新学期に本学での配布を目指しています。

「フードラボ」は、「子どもたちと考える、見えない水の大切さ」を取り上げました。食品を作るための「水」に着目、フードロスによってその製造過程で使われる水も無駄になることに課題意識を持ちました。子どもたちを対象にしたワークショップを開発し、幼



# 将来の自分の”ロールモデル”と対話する 「社会人メンター制度」



昭和女子大学では、キャリア支援の独自策として社会人メンター制度を設けています。メンターとは、相談にのり助言をする人を意味します。

学生にとって、将来の自分の姿を具体的に思い描くことはなかなか難しいことです。社会人メンター制度では、学生と社会人メンターが直接交流し、卒業後のキャリアプランやライフスタイルについて相談することができます。社会人メンターはその自発的な成長を支援するため、自身の社会人経験に基づき、学生に助言を行います。

現在、約300人の社会人メンターが在籍しています。30代～50代を中心とした社会人で、卒業生と約8割の他大学出身者から構成されています。商社や銀行、出版、教育、建築など様々な分野から、社会の第一線で活躍中の方たちが忙しい時間の合間を縫って、学生のためにボランティア(有償)で引き受けてくれています。海外生活経験、介護や子育て経験をお持ちの方など、幅広い年代の多彩なライフスタイルの女性が在籍し、ご自身の職業経験、生活経験からのアドバイスをもらうことができます。

メンターとの交流(メンタリング)にはいくつかの方法があり、メンターと学生が1対1で面談を行う「個別メンタリング」から、4名のメンターに対し、40名の学生がテーマに沿って



懇談する「メンターカフェ」、学内のオープンスペースで、メンターのいるテーブルを回って回ることができる「メンターフェア」と、それぞれの希望や目標に合わせて選ぶことができます。

学生は「メンタリング」を通じて、信頼できる社会人と出会い、様々な実社会での経験を聞く機会を得て、「将来なりたい自分」のいくつかのロールモデルをイメージすることができます。それと同時に、大学時代の過ごし方や将来に向けての明確な指針を持って、自らのキャリア形成を考え、成長を遂げることへとつながられます。

メンターは年2回(春秋)募集しています。



## 自分に合った方法やタイミングを選んで参加できます。3つのメンタリング方法

**1 個別メンタリング**

随時実施/月曜～土曜  
9時～18時(1回45分)

学生からの申し込みをもとに、学内で1対1の面談を行います。じっくりと向き合って話すことで、深い気づきを得られます。

**2 メンターカフェ**

月1回開催/土曜日  
13時30分～15時15分

毎回テーマを設け、メンター4人と学生40人が交流します。複数のメンターのプレゼンテーションを聞き、視野を広げることができます。

**3 メンターフェア**

月2回開催/平日  
12時～13時15分・15時～16時15分

メンター8～12名と学生が自由に交流する場です。よりカジュアルな雰囲気、気軽にメンターの話聞くことができます。

## 昭和女子大学が令和元年度 東京都女性活躍推進大賞を受賞



昭和女子大学は、令和元年度「東京都女性活躍推進大賞」の教育分野において大賞を受賞。1月23日、東京都庁で小池百合子東京都知事より表彰状および副賞の楯が坂東眞理子理事長・総長に贈られました。この賞は、女性の活躍推進に取り組む企業や団体・個人に対し東京都が贈呈するものです。2016年度の「昭和女子大学ダイバーシティ推進機構」設立をはじめ、14学科中9学科で女性が学部長を務め、意思決定に広く関与するなどの学内における女性活躍が評価されました。また、学内外における女性活躍のキャリアデザイン支援のほか、様々なライフステージにおける女性の活躍、ダイバーシティ推進に貢献していることから、今回の受賞となりました。

## 9年連続で女子大1位を記録 全国大学実就職率ランキング



大学通信が発表した2019年3月卒業生の実就職率大学ランキングにおいて、昭和女子大学の就職率[就職者数÷(卒業生数-大学院進学者数)]は97.3%となり、卒業生数1,000人以上の女子大で9年連続で1位を記録しました。また、全国の国公立大の中でも第4位と、資格系や理工系の大学に伍して上位を維持しています。女子大学の上位就職先は、大手銀行や証券会社など金融関係が主流ですが、本学では情報・生活サービス・IT・ベンチャーなどの成長分野に、積極的にチャレンジする学生が増えています。好調な就職実績の背景には、充実したキャリア支援や、社会人メンター制度など独自の支援プログラムの積極的な活用があります。

[昭和女子大学を卒業後、一歩踏み出して行動し続ける女性を紹介するシリーズ]

### 卒業生訪問

## やりたいことに全力投球 フードコーディネーターの道へと邁進

管理栄養士・フードコーディネーター  
生活科学部 生活科学科管理栄養士専攻(現・管理栄養学科) 2010年卒業

### 管理栄養士になりたくて 昭和女子大学に進学

高校2年生のとき、「好きな食」が学べて「得意な化学」を生かせる管理栄養士になることを目指し、立地条件や授業の充実度などから昭和女子大学を第一志望に決め、食物学専攻へ入学。入学後猛勉強の末、希望だった管理栄養士専攻へと転専攻しました。

### 学生時代のモットー 「やりたいことをする」

大学4年生の3月に行われる国家試験に合格することは、管理栄養士専攻の学生の大きな目標です。そのため、学業も忙しく大変でしたが、大学入学時に「やりたいことを



とことんやる」と決めていたので、国家試験の受験対策だけでなく、いろいろなことに挑戦しました。

在学中は、アメリカにある昭和女子大学の海外キャンパス「昭和ボストン」での約1か月間のサマーセッションプログラムに参加、また勉強を進めるうちに食育の大切さを痛感し、栄養教諭の資格取得に向けての授業履修も始めました。

未経験でしたが、ダンス部AUBEに入部し、ダンスにも全力で臨みました。憧れのハリスタのノウハウを習得たくてコーチングでアルバイトもしました。

大学3年生の後期に、たまたま手に取った本、それがフードコーディネーターという職業との出会いでした。その後「レシピを提案する人になりたい」と、フードコーディネーターの専門学校にも入学。大学の講義や栄養教諭の教育実習と並行して、専門学校ではフードコーディネート術を学び、さらに料理の実技を習得するために、レストランで調理師見習いのアルバイトも始めました。

### 昭和女子大学の先生方のサポートで目標達成

しかし、肝心の管理栄養士試験の模試の結果が悪く、夏休みに参加した勉強会でも、先生方からとても丁寧に、そして親身になって教えていただきました。冬休み前の模試の結果も芳しくなく、この時も先生方はとても心配してくださり、「最後までがんばれ」と声をかけてくださったことをよく覚えています。



北嶋佳奈さん

私が無事に管理栄養士の資格を取得できたのは、常に親身になって支えてくださった先生方のおかげです。

### 企業には就職せず、フード コーディネーターの道へと邁進

大学卒業後は、憧れのフードコーディネーターの方のもとでアシスタントをしながら、徐々に私自身にも仕事をいただけるようになり、出版社に企画書を持ち込んだことがきっかけで、現在までに約20冊のレシピ本を出版することができました。出版社の方々や仕事する際には管理栄養士という資格が私の大きな強みになっていると感じます。

今仕事と育児の両立で忙しくても学生時代を思い出せば、「まだ大丈夫」と思えるほどガッツがつかしました。昭和女子大学の皆さんにも、「忙しいから、女性だから」と先入観にとらわれることなく、たくさんの人に出会ってたくさん経験を積んで、カッコいい女性として社会で活躍してほしいと思います。

### 将来を考え、 英語力を磨ける大学に進学

進路選択では「就職には英語」「海外とかかわる仕事したい」「大学で英語を学ぶなら留学をしてみたい」と考えていました。「昭和ボストンへの留学が必須」で、生の英語教育や国際交流を体験できる上に、現地では門限もあり、寮には先生もいることが決め手となり、両親も安心できた英語コミュニケーション学科への進学を決めました。

### 人生を変えた1年間の留学 「Four Seasons Program(FSP)」

留学は、大学2年生の4月から1年間。昭和ボストンでのクラスは、TOEIC(R)のスコアでランク分けされるのですが、私の大学1年生終了時のスコアは380点でした。このままではもったいないと、最初の2か月で猛勉強した結果、スコアが650点までアップ。帰国直前には730点まで上がりました。昭和ボストンでは、600点でHonors Program(現地の大学Boston Collegeへの授業参加)、650点で現地でのインターンシップへの参加と、スコアに応じて特別なプログラムが用意されていて、留学中の後半は両方に申し込み、

## 貪欲に英語のレベルアップを目指し 信頼を得る力が養われた大学生活

双日株式会社  
人間文化学部 英語コミュニケーション学科(現・国際学部英語コミュニケーション学科) 2016年卒業

忙しくも充実した留学生活を送ることができました。

### 航空機リソース事業で 充実した日々

入学当初、就職は「自分の好きなことを仕事にする」と考えていましたが、キャリア支援センターから紹介された外資系企業に秘書としてインターンシップに行ったことで、



藤野真帆さん

「誰かのために働く仕事の大切さ」を感じ、考えが変わりました。

今勤めている総合商社の双日では、入社時から航空機リソース事業に携わっています。私の所属しているチームは海外のエアラインやリース会社との取引が多く、英語の契約書やクライアントのお金の動きの管理などが主な業務です。大学で鍛えられたおかげで、専門用語を覚えるだけで契約書は無理なく読むことができます。逆に、課題は学生時代から苦手だった数字。入社当初は、伝票作成や計算などをこなすだけで精一杯でした。もっとリース業務に必要なスキームや財務、経理の勉強をして、将来は、その分野も含めてエキスパートになっていきたいと思っています。

### 何事にも真面目に 取り組むことの大切さ

会社の同期と話す中で、昭和女子大学は「学生は勉強する」という当たり前のことをさせてくれる大学だということに気づきました。特に、ゼミは課題も多く、夏休みもアル



バイトや自由な時間ばかりではなく、半分は以上は勉強に費やさないといけない。就職活動中も、卒論を並行して書いていた時期もありました。どれも大変でしたがいい思い出です。おかげで、同期には、「きちんとしている人」「真面目なキャラクター」だと思われているみたいなんです(笑)。

「何事もまず一度挑戦してみる」。それがたとえ周囲から反対されることであったとしても、一生懸命取り組んでいるうちに周囲の人たちも認めてくれるはず。そうして得られた信頼は、きつといい人間関係を築いていく。そんな人として大切なことを、昭和女子大学で学べたと思っています。